

研究分野7 がんの実態把握とがん情報の発信に関する研究

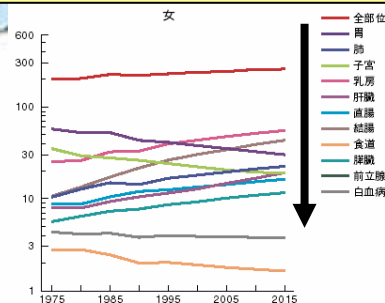
正確ながんの実態を把握し、様々な情報が簡単にどこでも取り出せるようにする

院内がん登録の標準化・
生存率計算



地域がん登録の標準化・
精度向上・全国値集計

がん死亡・罹患情報の
分析システム



がん対策の評価と
正しい方向付け



国民向け
対話型情報
提供システム



正しいがん情報の
普及

診療
ガイドライン
データベース

がん診療
データベース

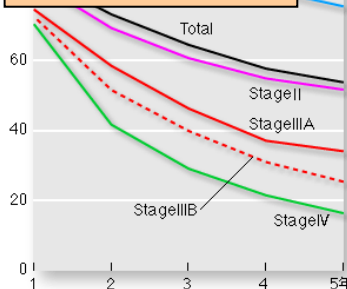
がんクリティカル
パス提示システ
ム

がん診療の
均てん化

診療実態
データ



がん遠隔医療
システム



がん臨床研究事業

— 質の高いがん医療の均てん化 —

- **がんの標準的医療確立のための研究**
我が国におけるエビデンスの確立に資する
ための多施設共同研究 課題数 36
- **がん医療の均てん化推進に関する研究**
がん臨床研究の成果の効率的な均てん化、
専門医の育成、地域拠点病院の機能向上を
推進するための研究 課題数 3

第3次対がん総合戦略研究事業における研究のトピックス

- ・ ジェネティック・エピジェネティックな遺伝子異常の解析を基本にした発がんのシナリオの解明-発がんリスク評価・予後予測・治療応答性予測を目指して
- ・ 難治がんである膵がんの血漿腫瘍マーカーの同定
- ・ 肺がんの治療感受性予測マーカーの同定
- ・ 画像診断分野の革新-interventional radiology
- ・ 内視鏡手術法の技術革新（内視鏡下切除用磁気誘導鉗子の開発）
- ・ AML1複合体を標的とする白血病治療薬の開発
- ・ 新しい発想の化学療法剤-Kigamicin Dの開発
- ・ ミニ移植（骨髄非破壊性前処置療法による骨髄移植）を基盤とする免疫・遺伝子療法への取り組み
- ・ 放射線化学療法と外科切除の比較等臨床試験の実施
- ・ 厚生省コホート研究の成果・がん登録の精度向上・標準化に向けての努力

今後の予定：シンポジウムの開催・がん情報センターの設置

第3次対がん総合戦略研究事業シンポジウム

- ・ 平成17年10月13日（木） 10:00-17:00
- ・ 国際研究交流会館国際会議場

厚生労働省・文部科学省第3次対がん総合戦略研究事業 合同シンポジウム

- ・ 平成18年2月6日（月）・7日（火）

がん情報センターの設置